

# 増田俊男の『愉快な暴言』国会議員号 2025年7月22日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[X(旧 twitter)] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

## 自民党参院選大敗は 資格なき石破を総裁にした党の任命責任

小泉純一郎は党内野党であったが「野人」であり、カリスマ性があった。

小泉は、不祥事の連続で国民から信用を失った自民党の存続をかけた衆院選で「自民党をぶっ壊す」と国民に訴え大勝利した。

小泉は郵政民営化に反対する者は自民党議員にあらずと言って大物議員（亀井静香など）を除名し、郵政民営化解散選挙では造反議員の選挙区に刺客を送って落選に追い込み、反対なしで念願の郵政民営化法案（70件以上）を成立させた。

石破は小泉と同じ党内野党であるが、「野人」ではなくカリスマ性は皆無。

小泉は自分が思ったことを実行する為、組閣に当たってはワンマン体制を採ったが、石破は農水族のドン森山裕を幹事長に据えるなど旧態依然の自民党を継承した。

石破が党内野党であったのはただ弱かっただけで野人ではなかったことが分かった。

小泉のように強い者は潔いが、石破のように弱い者は思い切りが悪い。

石破はまだ総理を続行すると言う。

日米関税交渉でも「(トランプに)なめられてたまるか」などと言うセンスの首相はいない方がいい。

株価もそうであるが、日本の政治も落ちるところまで落ちないと先の見込みはないようだ。

何度も言うが、日本の与野党は給付金や消費税減税、撤廃など物価高で困窮する国民への「見舞金」競争をするばかりで、何故インフレ体質のアメリカよりデフレ体質の日本の物価がより高いのかを知らずともしない。

2022年から2025年まで政府発表の輸入価格指数（輸入コスト）は下がり続けている。

2025年は22年と比べると20%も下がっている。

何万品目に渡る食料品価格は22年以来毎年15%から17%も値上がりしている。

値上げの理由は円安による輸入価格の高騰だと言う。

実際輸入価格は高騰するどころか毎年下がり続けている。

これを「便乗値上げ」と言わずに何と言うのか。

日本の物価高騰の原因は便乗値上げにあり！

参院選全候補者で「便乗値上げ」を口にした者はただの一人もない。

「我が党は国民の皆様が困っている物価高を解消します、ご期待ください」と言うが、「我が党はこのようにして物価を下げてお見せします」と言った党は皆無。

全くおめでたい国のおめでたい政治だ。

おめでたくないのは国民だけ！

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。